

Sony Music Foundation 東日本大震災 復興支援プロジェクト

クラシック音楽を通して、東日本大震災で被災された方々・地域の復興を支援いたします。詳細 www.smf.or.jp/charity

公演当日、会場に募金箱を設置します。募金と入場料収入の一部はRESTART JAPANファンドに寄付いたします。

小 中 高 校生のための

「第九」チャリティ・コンサート 2013

ベートーヴェン：交響曲 第九番 二短調 作品 125 〈合唱付〉
※演奏前に指揮者 大友直人によるおはなし付き



12/22 日 14:00開演 13:00開場

※客席へのご案内は13:30を予定しております。

東京芸術劇場コンサートホール

(JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結)

チケット (全席指定・税込) 小・中・高校生 S席3,000円 A席2,000円 B席1,000円
小・中・高校生の同伴者(大人) S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円

プレイガイド

- イープラス eplus.jp
- チケットぴあ (コード:203-631) t.pia.jp 0570-02-9999
- 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (10-19時 休期日を除く)
- Sony Music Foundation (平日10時~18時) 当財団の移転に伴い、2013年9月9日よりお客様お問合わせ番号が変更となります。9/6(金)まで 03-3261-9933 9/9(月)より 03-5227-5233

※ 未就学のお子様、大人のみのご入場はできません。
※ 小・中・高校生は公演当日、学生証・保険証などの年齢を確認できるものをお持ちください。
※ ご鑑賞の際は東京芸術劇場館内のキッズルーム(一時託児施設)が利用いただけます。(事前申込制・有料) キッズルームに関するお問合わせ・お申込み 03-3981-7003



大友直人 (指揮・おはなし)



東京交響楽団 (管弦楽)

小林沙羅 (ソプラノ) 清水華澄 (メゾ・ソプラノ)
吉田浩之 (テノール) 三原 剛 (バリトン)
東響コーラス (合唱)

※やむを得ず、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。



Sony Music Foundationは東日本大震災復興支援プロジェクトとして、「第九」チャリティ・コンサートを今年も開催致します。



当財団は長年に渡り、次世代の子どもたちのためにクラシック音楽を通して様々な活動を行ってまいりました。2011年3月11日 未曾有の災害で、特に傷ついた子どもたちを支援するには何が出来るかを考え、世界中で愛されているベートーヴェンの「第九」交響曲のコンサートを通じて、復興支援活動を行っております。チケット収入の一部と公演当日の募金は、「RESTART JAPAN ファンド」(公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとソニー株式会社東日本大震災復興支援のため、子どもたちの支援の一環として設立)に寄付し、被災した子どもたちの支援活動に役立てます。(寄付額は公演後、当財団HP www.smf.or.jp/charity にて公開いたします)



大友直人 (指揮・おはなし) 東京交響楽団 常任指揮者

桐朋学園大学を卒業。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘各氏に師事。桐朋学園大学在学中からNHK交響楽団の指揮研究員となり、22歳で楽団推薦によりNHK交響楽団を指揮してデビュー。現在、群馬交響楽団音楽監督、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団ミュージック・アドバイザー。また、2004年から8年にわたり東京文化会館の初代音楽監督を務めた。在京オーケストラの定期演奏会にとどまらず、2012年3月にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮、同年6月にはロレーヌ国立管弦楽団の定期公演に客演。欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。第8回渡邊暁雄音楽基金音楽賞(2000年)、第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞(2008年)を受賞。



小林沙羅 (ソプラノ)

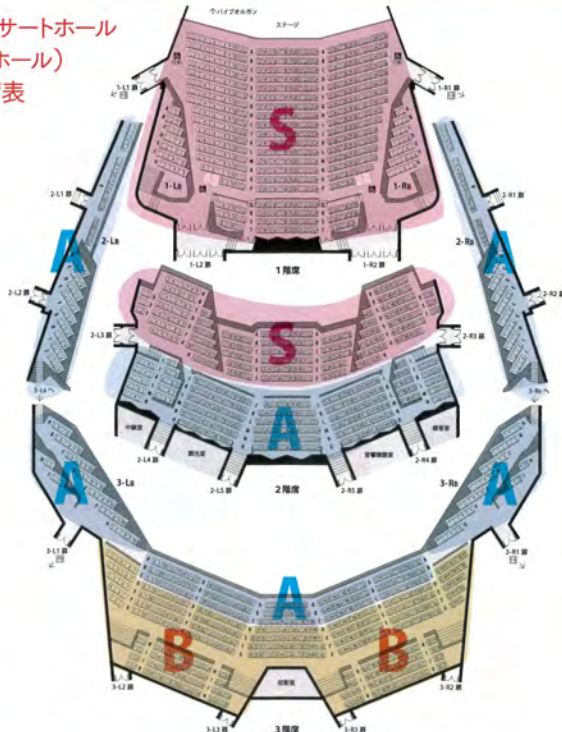
東京藝術大学卒業、同大学院修了。'11年度文化庁新進芸術家在外研修員、ウィーン在任。'12年ソフィア国立歌劇場にて「ジャンニ・スキッキ」ラウレッタで欧州デビュー、同歌劇場「愛の妙案」プレミア公演アディーナ役を務める。同年ウィーンのオペレッタコンクールで2位を受賞。国内では「こもり」アデーレ(佐渡裕指揮)、「トウランドット」リユー(井上道義指揮)、「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル(下野達也指揮)、千住明作曲「源氏物語」万葉集、三枝茂彰作曲「KAMIKAZE」愛子(大友直人指揮)、ヘンデル「メサイア」、ハイドゥン「天地創造」、フォーレ「レクイエム」、'13年「NHKニューイヤーオペラコンサート」等に出演。



吉田浩之 (テノール)

瑞々しく伸びやかな美声と叙情性豊かな表現力で聴衆を魅了し、高い評価を受けている我が国期待のリリコ・レジーロ・テノール。《こもり》アルフレード役でオペラ・デビュー。以来、新国立劇場、東京フィル・オペラコンチエルタンテ、二期会、日生劇場、びわ湖ホールなど数々の公演に出演。ミサ曲、オラトリオ等のソリストとしても卓越した歌唱に定評があり、小澤征爾、大野和士、ジョン・ミンヨン、クリスティアン・アルミンク等の指揮のもと、国内外のオーケストラと共演している。国立音楽大学声楽科卒業。東京芸術大学大学院オペラ科修了。二期会オペラスタジオを優秀賞で修了。松村勇、布施隆治、渡辺誠、渡邊高之助、高橋大海、故山路芳久、M. コラチツキ、S. ローチ、A. ボーラの各氏に師事。1990年、モーツァルト没後200年記念国際モーツァルト声楽コンクール本選入賞。翌1991年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてローマに留学。1997年には第25回グロー・オペラ賞新人賞受賞。東京芸術大学音楽学部声楽科准教授。福井県敦賀市出身。

コンサートホール (大ホール) 座席表



東京交響楽団 (管弦楽)

1946年創立。音楽監督にユベール・スダーン、桂冠指揮者に秋山和慶、常任指揮者に大友直人、正指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にクシユトフ・ウルバンスキを擁する。2014年度からはジョナサン・ハットが音楽監督に就任する。年間160回以上の公演を行い、新国立劇場ではレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、音楽之友社賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞などを受賞。2012年度より設けられた文化庁「トップレベルの舞台芸術創造事業<年間支援>」初年度4オーケストラに選定されている。川崎市のフランチャイズ、新潟市の準フランチャイズ・オーケストラとして地域での活動にも力をいれている。教育面でも「こども定期演奏会(サントリーホールとの共催)」「10歳からのオーケストラ」を行い注目を集めている。海外公演も数多く、これまでに53都市71公演を行っている。HP <http://tokyosymphony.jp>



清水華澄 (メゾ・ソプラノ)

国立音楽大学声楽科首席卒業、同大学院首席修了。新国立劇場オペラ研究所修了時に武岡賞・NTTDコモ賞受賞。文化庁在外派遣研修員としてポロニヤへ留学。第6回カルロス・ゴメス国際コンクール第2位受賞。ウィーン・バーデン市から招聘され「こもり」オルロフスキーに出演。同市100周年記念に再演。東京二期会には「仮面舞踏会」ウルリカでデビュー。小澤征爾指揮「ファウストの幼童」マルガレーテで注目され、小澤征爾音楽塾特別演奏会「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼルで好評を博す。近年では12年新国立劇場「オテロ」エミーリアをはじめ、東京二期会「カヴァレリア・ルスティカーナ」サンツウツァ等で高い評価を得ている。14年東京二期会「ドン・カルロ」エポリで出演予定。二期会会員。



三原 剛 (バリトン)

大阪芸術大学卒業。1991年第22回伊声楽コンクール金賞受賞。92年日本音楽コンクール第1位。翌93年には、五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞し、後に五島記念文化財団奨学生としてドイツのケルンに留学。以後、国内外においてリサイタル活動やオペラ、オーケストラとの共演など、意欲的な活動を展開。バッハ、ヘンデルなど、バロック期の宗教音楽を中心に、古典派、ロマン派、近代・現代作品へと着実にそのレパートリーを拡げている。他に、第9回新・波の会日本歌曲コンクール第1位、第7回グローバル東洋賞、平成17年度大阪文化祭賞などを受賞。バリトン・カヴァリエール(騎士的バリトン)と評される豊かで気品に溢れる声は、国内外において多くの賞賛を集めている。

東響コーラス (合唱)

1987年創立された東京交響楽団直属のアマチュア混声合唱団。「東京交響楽団と一体の演奏をし、より質の高い合唱付オーケストラ曲のコンサートを提供すること」を目的としている。指導には一流の合唱指揮者、発声指導者、伴奏ピアニスト、語学指導者招いている。公演毎に出演者を決定するオーディションをおこない、常に演奏の質を高めている。

東京芸術劇場

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
TEL: 03-5391-2111
＜アクセス＞ JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口で直結しています。

